

【お問い合わせ】

国土交通省 九州地方整備局

佐賀国道事務所

〒849-0924

佐賀県佐賀市新中町5番10号

TEL.0952-32-1151 (代表)

http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/



ご協力有難うございました。今後も監視を続けます。

9月16日13時10分頃、集中豪雨に伴い伊万里市南波多町府招地区付近で大規模な地すべりが発生し、国道202号が全面通行止めとなりました。その日のうちに地元の皆様より田んぼの借地了解を頂き、24時間体制で仮設迂回路工事を開始しました。その後、台風13号の影響があったものの、9月23日13時00分に仮設迂回路の工事が完了し、約1週間ぶりに全面通行止めを解除いたしました。

この間、皆様には24時間工事や他道路への迂回等に對し、多大なご協力をいただいたありがとうございます。現在、地すべりは小康状態にあるものの、今後の降雨状態等によっては挙動が再発する可能性もあり、全面通行止めを行うことがあります。皆様のご理解ご協力をお願いします。

また、今回の被災では大きな迂回が生じましたが、西九州自動車道の整備は、国道202号の代替路としても機能し、安全で安心してきる道路網の形成にも大きく貢献します。



国道202号伊万里市府招地区被災状況 9月16日撮影



完成した迂回路

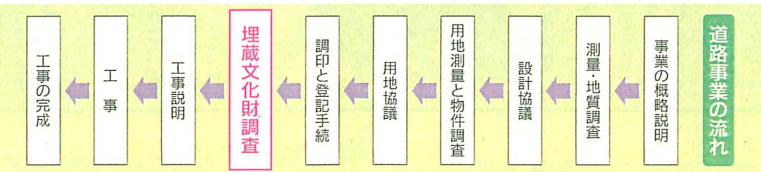


鹿家IC(仮称)～浜玉IC間で文化財調査を実施しています。

調査 ← 保存・修復作業 ← 復元



仁田古墳群(唐津市浜玉町谷口・洲上)  
【調査面積】6,200㎡  
【調査期間】平成17年12月から平成18年7月  
【遺跡の内容】古代・中世の集落跡・墓地、近世の墓地  
【発見された遺物】古代・中世の土器、貝殻、土埴、近世土埴・瓦  
【発見された遺物】古代・中世の土器、陶磁器、刀子



埋蔵文化財は、その当時の人々の生活の様子を知るための重要な資料なんだ。だから遺跡を保護するために、発掘調査をするって大事なことなんだね。



現在、唐津道路(鹿家IC(仮称)～浜玉IC)平成21年度供用目標)において埋蔵文化財調査を進めています。埋蔵文化財に関しては、文化財保護法にその基本的な事項が定められており、その第1条には「文化財を保存し、且つ、その活用を図り、もって国民の文化的向上に資することにも、世界文化の進歩に貢献することを目的とする」とあります。私たちが自分たちの歴史・文化を正しく理解するためには、遺跡を残すこと、そしてそれを調査保存していくことはとても大切なことです。道路事業においても、これを目的として用地買収後、埋蔵文化財調査を実施しています。

西九州自動車道(唐津道路)では、地元の方々の遺跡をいただきながら、これまで11カ所の遺跡の発掘調査を行ってきました。なかでも代表的な遺跡として、弥生時代の集落や古墳、古代の役所の一部などが発見されました。また、大量の土器や石器と共に、環指などのお墓から碧玉製の管玉やヒスイ製の勾玉、古代の役所跡から木筒や墨土器などの遺物が出土し、話題となりました。現在、唐津市浜玉町の矢作遺跡で、中世集落の調査を行っています。今後とも皆様方の御協力をお願いします。

佐賀県教育庁文化課 主 川副 麻理子

